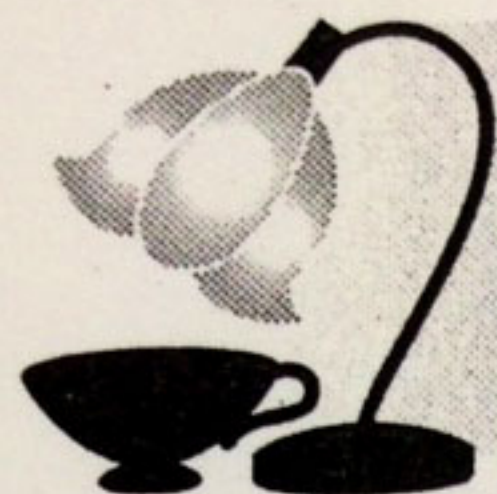




読書館

2013年
6月23日
西日本新聞

▼鳥居泰彦著「回想 慶
応義塾」 2期8年、慶応
義塾の塾長を務めた著者
が、塾の歴史を丹念につづ
った約600ページにおよぶ大
作である。日本の近代を切
り開いた創設者、福沢諭吉
の先見性と現代性にあらた
めて光を当てるとともに、
戦争と敗戦をくぐり抜けた

単行本



小泉信三、湘南藤沢
キャンパス開設に尽
力した石川忠雄な
ど、歴代塾長の足跡
をたどりながら、1
世紀を超える義塾の
歴史を追う。時代は
変われど、学生を守
り、次世代の担い手を育て
ようと心砕いた人々の熱い
思いは変わらない。筆者の
義塾に対する熱い思いが伝
わる一冊でもある。
(慶応義塾大学出版会・6
090円)